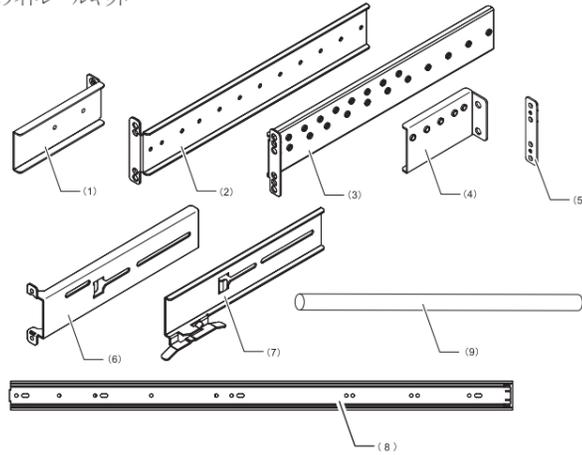


本書は、SPARC Enterprise M3000 サーバをラックに搭載するための準備として、レールキットおよびケーブルマネージメントアームの組み立ておよび取り付け手順について説明します。

構成品の確認

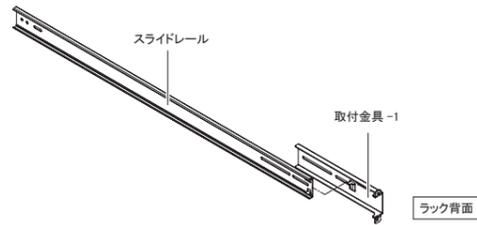
● スライドレールキット



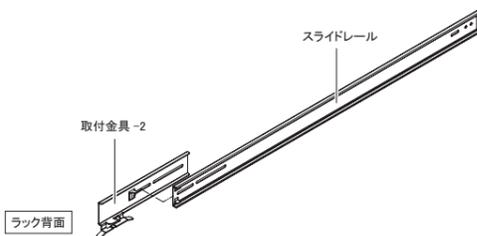
番号	品名 / 図番	取り付け位置	必要数	備考
1	カナグ (中) / CA32476-Y701	前	2	左右同一品
2	カナグ (大) / CA32476-Y715	右後	1	
3	カナグ (大) / CA32476-Y713	左後	1	
4	カナグ (小) / CA32476-Y705	左後	1	
5	カナグ (大) 取付板 / CA32476-Y714	後	2	左右同一品
6	取付金具 -1 / CA32476-Y700	左後	1	
7	取付金具 -2 / CA32476-Y703	右後	1	
8	スライドレール / CA32287-0145	側面	2	左右同一品
9	治具	後	1	

- 1 -

3 取付金具 -1 をラック背面から見て右側のスライドレールの端に取り付けます。



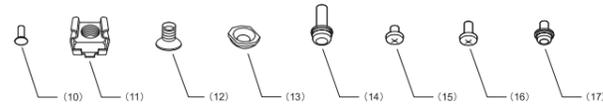
同様の手順で、取付金具 -2 をラック背面から見て左側のスライドレールの端に取り付けます。



注 - カナグは、左右で形状が異なります。それぞれのカナグは、正しい位置に取り付ける必要があります。

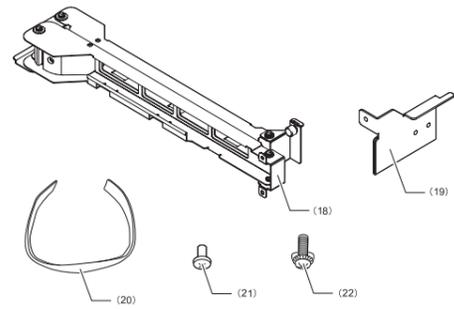
- 5 -

● スライドレールキット (ネジ)



番号	品名 / 図番	取り付け位置	必要数	備考
10	M3 サラネジ / F6-SSA3-08121		4	M3 x 8 mm
11	M5 ケージナット / CA30205-0392		2	
12	M5 サラネジ / F6-SSA5-10121		8	M5 x 10 mm
13	ワッシャー / CA82224-Y021		8	
14	M5 ネジ / F6-SW2N5-16121		2	M5 x 16 mm
15	M4 バインド小ネジ (短) / F6-SBD4-05121		12	M4 x 5 mm
16	M4 バインド小ネジ (長) / F6-SBD4-08121		4	M4 x 8 mm
17	M4 ネジ / F6-SW2N4-08121		1	M4 x 8 mm

● ケーブルマネージメントアームキット

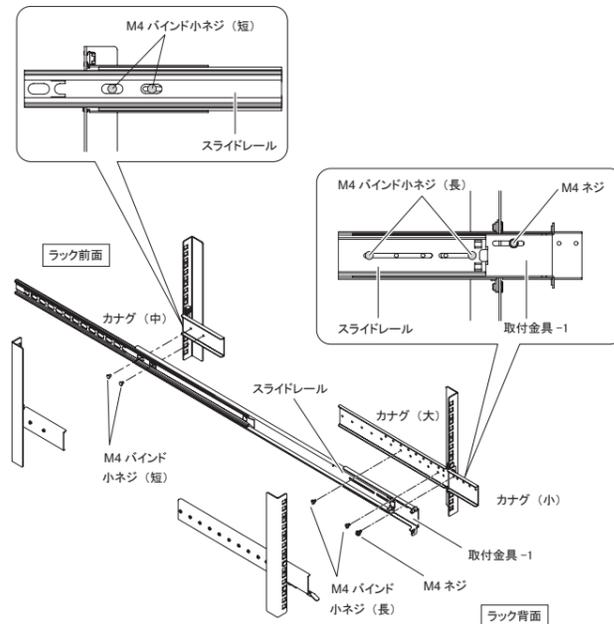


番号	品名 / 図番	取り付け位置	必要数	備考
18	ケーブルマネージメントアーム / CA32476-C750		1	
19	インナーレール固定用金具 / CA32476-Y763	左後	1	
20	マジックテープ / CA32476-Y764		6	
21	M4 バインド小ネジ (長) / F6-SBD4-08121		2	M4 x 8 mm
22	M4 ネジ / F6-SW2N4-08121		2	M4 x 8 mm

- 2 -

4 取付金具 -1 が取り付けられたスライドレールを、ラック背面から見て右の支柱に固定されたカナグ (中) およびカナグ (大) に取り付けます。

- スライドレールをカナグ (中) に取り付けます。^{注1}
- スライドレールをカナグ (大) に取り付けます。^{注2}
- スライドレールをカナグ (小) に取り付けます。^{注3}



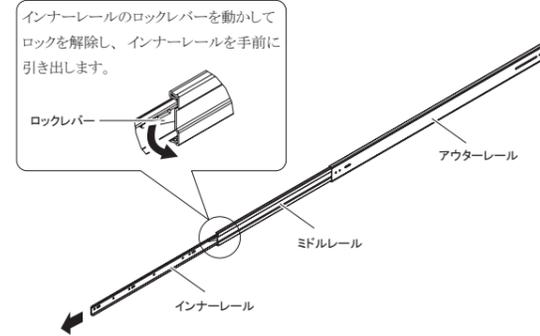
- 注1- カナグ (中) とスライドレールを固定する際は、スライドレールの長穴の中央をご使用ください。
- 注2- カナグ (大) にネジ穴が複数箇所ある場合は、ラック支柱に一番近いネジ穴と一番遠いネジ穴を使用してください。
- 注3- カナグ (小) は、ラック支柱の前後の幅が 748 mm 未満の場合に使用します。

- 6 -

スライドレールの取り付け

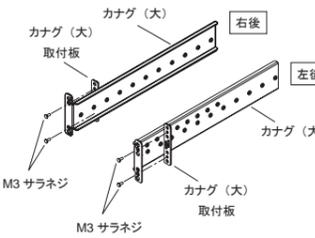
1 スライドレールからインナーレールを取り外します。

スライドレールは、アウターレール、ミドルレール、インナーレールから構成されています。インナーレールは、本体装置に取り付けられます。



2 カナグをラックの支柱に取り付けます。

- カナグ (大) 取付板をカナグ (大) に取り付けます。

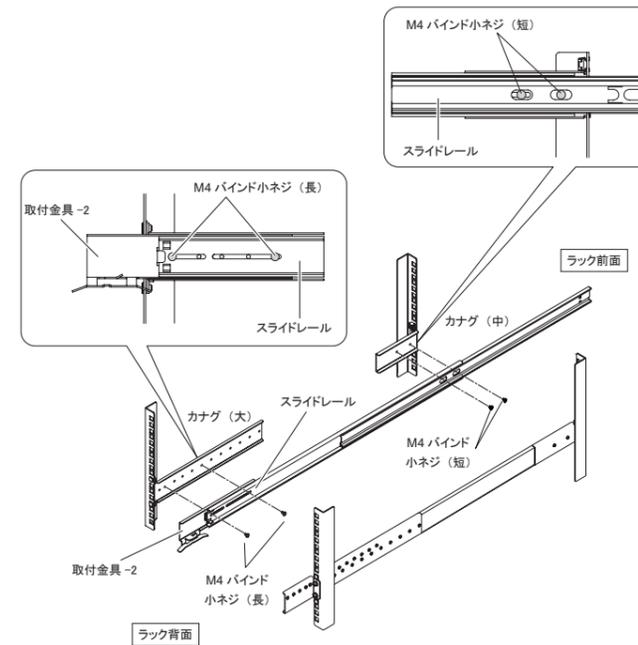


- カナグ (中) を左右前のラック支柱に取り付けます。
- カナグ (小) を左後のラック支柱に取り付けます。^{注1}
- カナグ (大) を左右後のラック支柱に取り付けます。^{注2}

- 3 -

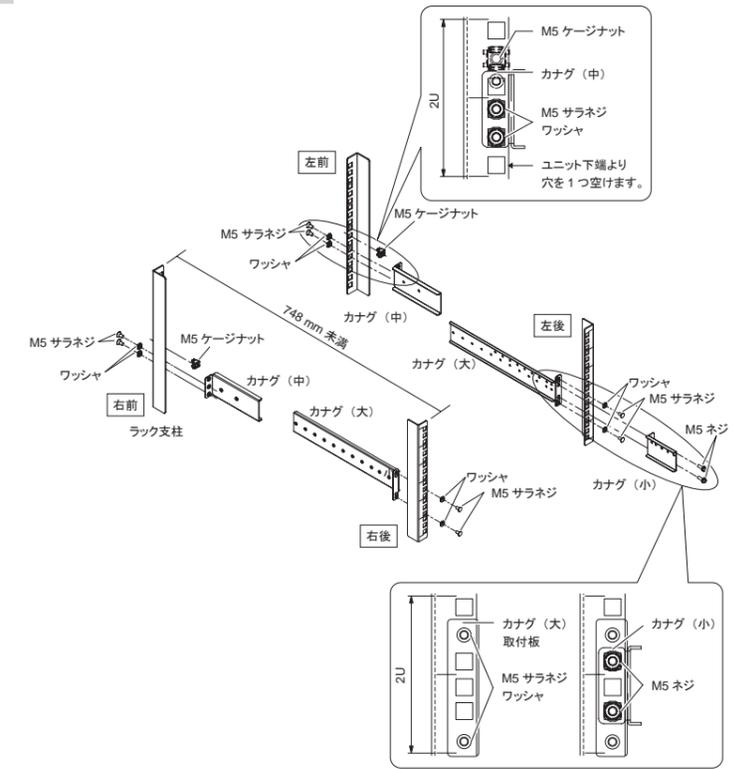
5 取付金具 -2 が取り付けられたスライドレールを、ラック背面から見て左の支柱に固定されたカナグ (中) およびカナグ (大) に取り付けます。

- スライドレールをカナグ (中) に取り付けます。^{注1}
- スライドレールをカナグ (大) に取り付けます。^{注2}



- 注1- カナグ (中) とスライドレールを固定する際は、スライドレールの長穴の中央をご使用ください。
- 注2- カナグ (大) にネジ穴が複数箇所ある場合は、ラック支柱に一番近いネジ穴と一番遠いネジ穴を使用してください。

- 7 -

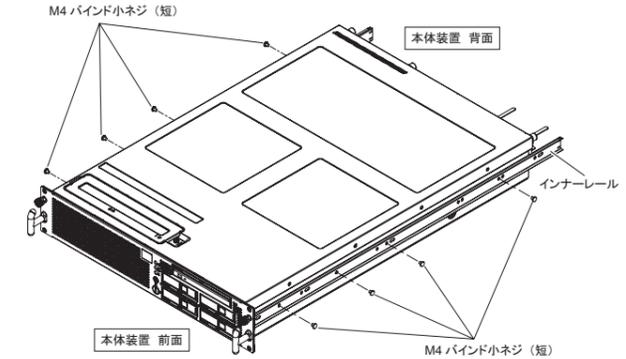


- 注1- カナグ (小) は、ラック支柱の前後の幅が 748 mm 未満の場合に使用します。
- 注2- カナグ (大) は、左右で形状が異なります。それぞれの金具は、正しい位置に取り付ける必要があります。

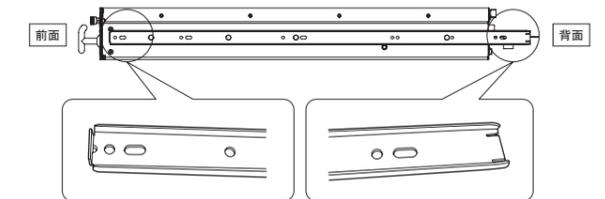
- 4 -

6 インナーレールを本体装置に取り付けます。

インナーレールは、M4 バインド小ネジ (短) を使用して左右 4 か所ずつ固定します。



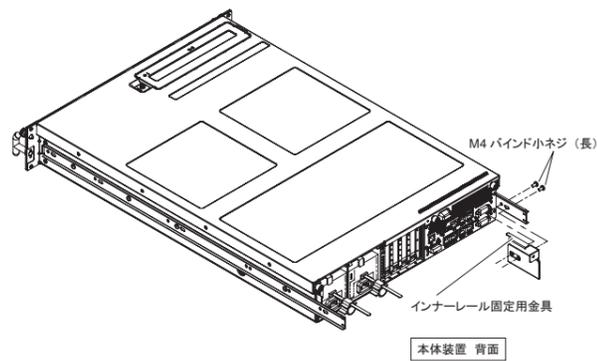
● 右側面図



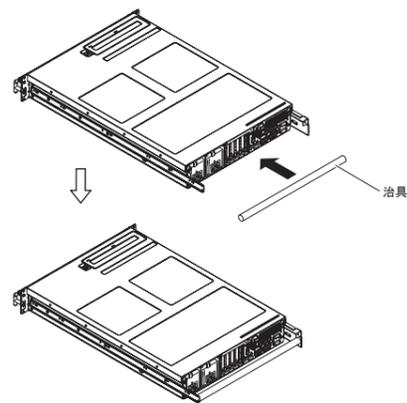
- 8 -

7 インナーレール固定用金具をインナーレールに取り付けます。

インナーレール固定用金具は、インナーレール側から本体装置側に向かってM4 バインド小ネジ（長）を使用して2か所固定します。



8 治具を2本のインナーレールの先端部にはさみ込むように取り付けます。

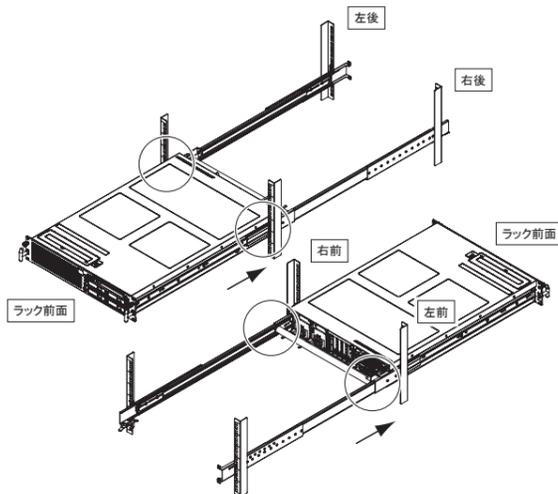


- 9 -

スライドレールの取り付け確認

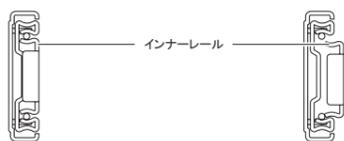
注 - 機器の損傷を避けるため、以下の手順に必ず従ってください。

1 次の図を参考にし、前後左右4か所のスライドレールが正しく取り付けられたことを確認します。



スライドレールが正しく取り付けられている場合

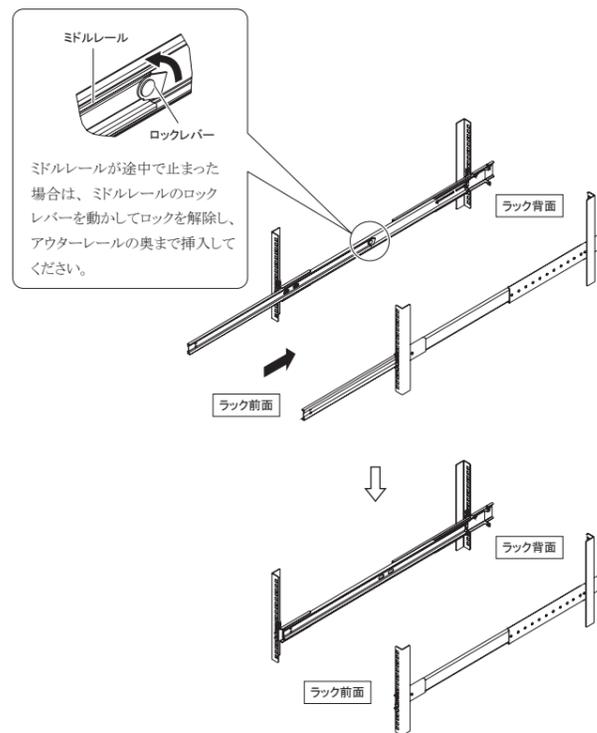
スライドレールが外れている場合



注 - 本体装置をレール上に完全に引き出した状態で2人でしっかりと支え、軽くゆすってスライドレールから本体装置が外れないことを確認してください。

- 13 -

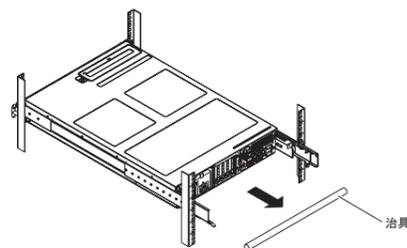
9 ミドルレールをアウターレールの奥まで挿入します。



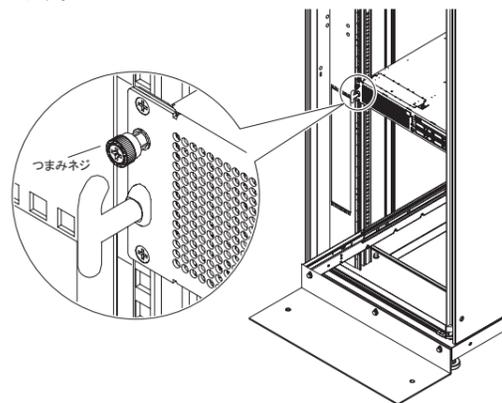
- 10 -

2 スライドレールが正しく取り付けられていない場合は、手順9からやり直してください。

3 スライドレールが正しく取り付けられたことを確認したら、治具を取り外します。

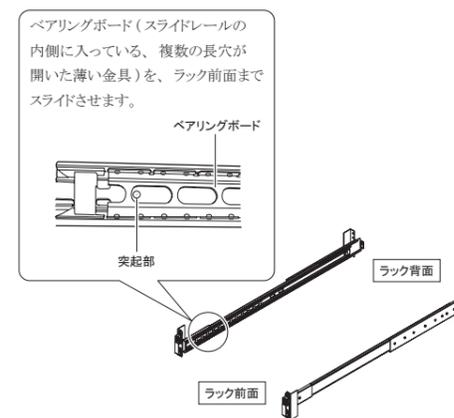


4 フロントベゼルの2か所のつまみネジを締め、本体装置をラックに固定します。



- 14 -

10 レールの内側に入っているベアリングボード（複数の長穴が開いた薄い金具）を、ラック前面に近い位置までスライドさせます。

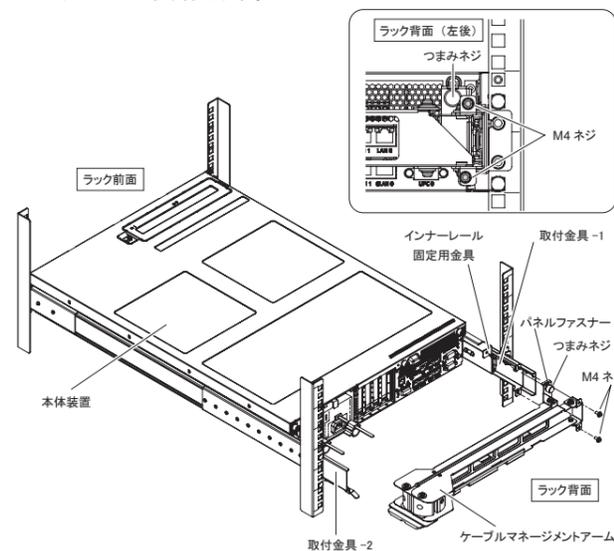


注 - 本体装置をラックに搭載した状態、あるいは本体装置をラックから引き出した状態での損傷を避けるため、ベアリングボードが正しく取り付けられていることを確認してください。

- 11 -

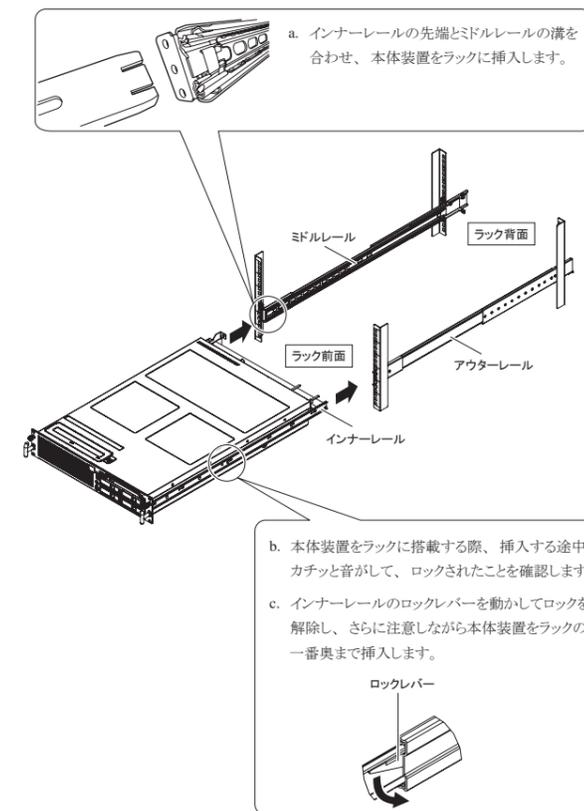
ケーブルマネジメントアームの取り付け

- ケーブルマネジメントアームのアーム先端部分を取付金具-1にはめ込みます。
その際、ケーブルマネジメントアームのヒンジ部分を取付金具-2に引っ掛けておきます。
- ケーブルマネジメントアームをM4ネジを使用して取付金具-1に2か所で固定します。
- ケーブルマネジメントアームをスライドさせて、取付金具-2にはめ込みます。
- ケーブルマネジメントアームのパネルファスナーを、ラック背面から見て右後のラック支柱に取り付けられているインナーレール固定用金具につまみネジで取り付けます。



- 15 -

11 インナーレールのロックレバーを解除し、本体装置をスライドレールに挿入します。



a. インナーレールの先端とミドルレールの溝を合わせ、本体装置をラックに挿入します。

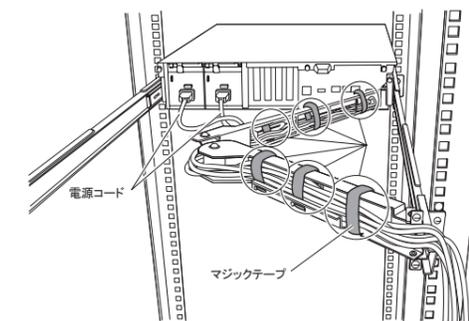
b. 本体装置をラックに搭載する際、挿入する途中でカチッと音がして、ロックされたことを確認します。
c. インナーレールのロックレバーを動かしてロックを解除し、さらに注意しながら本体装置をラックの一番奥まで挿入します。

- 12 -

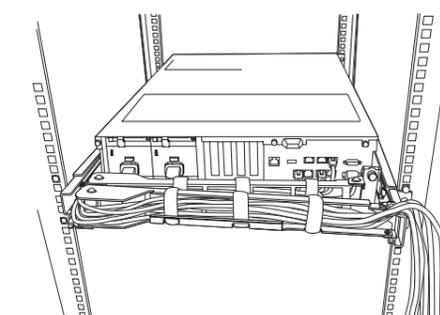
5 電源コードを本体装置背面に接続します。

6 ケーブルマネジメントアームの切り欠き6か所にマジックテープで電源コードやLANケーブルなどのケーブル類を束ねて固定します。
その際、本体装置を前に引き出し、ケーブルに余長を持たせてください。

● 本体装置を引き出した状態



● 本体装置をラックに固定した状態



- 16 -